

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和3年2月度)

対象期間:令和3年 2月 1日～令和3年2月 28日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	37.93 (トン /月)
汚泥(有機性)	215.15 (トン /月)
廃油	67.94 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	422.24 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	11.58 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	143.85 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.01 (トン /月)
紙くず	4.48 (トン /月)
木くず	44.91 (トン /月)
繊維くず	38.47 (トン /月)
動植物性残渣	19.69 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.08 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.30 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	19.29 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
合計	1,026.92 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1・2号炉二次燃焼室	1・2号炉ハグフィルター	1・2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

2月19日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	49.58
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.92

熔融スラグ発生量

数量(t)
150.13

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年1月度)

対象期間: 令和3年 1月 1日～令和3年1月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	39.52 (トン /月)
汚泥(有機性)	174.00 (トン /月)
廃油	28.95 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	347.18 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	18.01 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	159.40 (トン /月)
廃発泡スチロール	2.79 (トン /月)
紙くず	6.08 (トン /月)
木くず	21.04 (トン /月)
繊維くず	19.81 (トン /月)
動植物性残渣	12.03 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.13 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	5.94 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	21.50 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	30.49 (トン /月)
合計	886.87 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1・2号炉二次燃焼室	1・2号炉ハグフィルター	1・2号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

1月4日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	1月26日	1月26日	1月26日	1月26日
測定結果が得られた年月日	-	2月15日	2月15日	2月15日	2月15日
測定結果	-	17ppm	ND	14ppm	85ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	24.14
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	19.30

熔融スラグ発生量

数量(t)
0.00

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和2年12月度)

対象期間:令和2年 12月 1日～令和2年12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	52.47 (トン /月)
汚泥(有機性)	185.41 (トン /月)
廃油	74.81 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	370.71 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	14.61 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	189.41 (トン /月)
廃発泡スチロール	2.17 (トン /月)
紙くず	9.54 (トン /月)
木くず	35.97 (トン /月)
繊維くず	53.95 (トン /月)
動植物性残渣	25.09 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.15 (トン /月)
廃酸	0.40 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	19.99 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	5.60 (トン /月)
合計	1,040.28 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1・2号炉二次燃焼室	1・2号炉ハグフィルター	1・2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

12月7日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	12月21日	12月21日	12月21日	12月21日	12月21日
測定結果が得られた年月日	1月26日	1月26日	1月26日	1月26日	1月26日
測定結果	0.00010ng-TEQ/m ³ N	ND	ND	9ppm	57ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	49.05
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	59.06

熔融スラグ発生量

数量(t)
149.35

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和2年11月度)

対象期間:令和2年 11月 1日～令和2年11月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	85.75 (トン /月)
汚泥(有機性)	221.75 (トン /月)
廃油	48.08 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	432.51 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	24.70 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	168.39 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.70 (トン /月)
紙くず	7.35 (トン /月)
木くず	22.71 (トン /月)
繊維くず	28.98 (トン /月)
動植物性残渣	15.75 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.14 (トン /月)
廃酸	0.33 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	18.83 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	129.27 (トン /月)
合計	1,206.24 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1・2号炉二次燃焼室	1・2号炉ハグフィルター	1・2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

-	-	-	-	-
---	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	11月20日	11月20日	11月20日	11月20日	11月20日
測定結果が得られた年月日	12月21日	12月21日	12月21日	12月21日	12月21日
測定結果	0.00015ng-TEQ/Nm ³	ND	ND	8ppm	65ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	74.42
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.87

溶融スラグ発生量

数量(t)
222.0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和2年10月度)

対象期間:令和2年 10月 1日～令和2年10月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	55.08 (トン /月)
汚泥(有機性)	175.47 (トン /月)
廃油	47.08 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	498.90 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	24.87 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	177.15 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.41 (トン /月)
紙くず	14.55 (トン /月)
木くず	26.97 (トン /月)
繊維くず	22.32 (トン /月)
動植物性残渣	23.39 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	4.33 (トン /月)
廃酸	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	11.27 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	6.13 (トン /月)
合計	1,087.92 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1・2号炉二次燃焼室	1・2号炉ハグフィルター	1・2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

10月22日	10月23日	10月26日	10月28日	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	27.29
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0.00

熔融スラグ発生量

数量(t)
7.85